（様式細１－２）　記入例

随意契約時の選定理由書

○○××年　○月　○日

一般社団法人　次世代自動車振興センター
代表理事　　堀　洋一　殿

（申請者）

住所
名称（又は氏名）
代表者役職・氏名　　登録印

本件「○○○○○○○○○○○○○設置工事」の業者選定（売買・請負・その他契約）に際し、以下理由により随意契約にて執り行うことを、報告致します。

１．品名
○○式圧縮機

２．選定品
△△株式会社製　○○式圧縮機　（仕様；・・・・・・、型番；・・・・）

３．選定先業者
株式会社××

４．設備機器の概要（当該選定品の概要、必要性、利用目的）①
△△株式会社製　○○式圧縮機は以下に述べるような原理であることから、○○○○の特徴があり、○○性に優れ、××の観点から使用するものである。
原理；・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

５．選定理由（当該設備機器等に必要不可欠な機能、性能等及びその必要理由を記載すると共に当該選定品及び業者選定理由を記載）②
計画している水素供給設備の○○○○（仕様、前提条件、制約条件など）より、他の装置（例えば□□社製××式圧縮機）ではその条件を満たせない。当該条件を満たすものが△△株式会社製○○式圧縮機（仕様；・・・・・・、型番；・・・・）のみであり、この装置を使用する必要がある。
当該装置の輸入代理店が株式会社××一社のみであるため、株式会社××に特命発注するものである。
なお、価格交渉については現時点で完了しておらず、今後、株式会社××に対し、合理的根拠をもとに価格低減を要請し、適切な価格で発注を行います。

① 設備機器を選定する場合は、その機器を特定した理由を具体的に説明すること。
なお、一般競争又は指名競争に付す際の仕様・前提条件の一部として特定の機器の採用を指定する場合は、「随意契約時選定理由書」の提出は不要です。

② 一社を特定して選定する場合は、「実績がある」などの理由では無く、絶対にその業者でなければならない理由を、明確に説明すること。
価格交渉の内容についても説明すること。